

会 議 録		令和 7 年 6 月 10 日作成	令和 11 年 3 月末日廃棄
会議名	京都府木津警察署協議会（令和 7 年度第 1 回）		
開催日	令和 7 年 6 月 9 日（月曜日）		
時 間	午後 1 時 30 分から午後 3 時までの間（90 分）		
場 所	木津川市役所第 2 北別館		
出席者	光橋会長、山本副会長、宮本委員、岩木委員、清田委員、服部委員、古川委員 中島委員、松石委員、市場委員 （欠席 有馬委員） 計 10 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、交通課長、 警備課長、広聴・相談係長 計 9 人		
諮 問 事 項	地域警察の活動について		
会 議 内 容	1 委嘱状交付 司会 警務課長 2 会長挨拶 3 委員自己紹介 4 署長挨拶 5 警察署幹部自己紹介 6 協議 司会 会長 諮問事項説明 地域警察の活動について～地域課長 【委員】警察に対して持つ感情は人それぞれだと思うが、私個人としては警察官がいてくれるから安心してここに住めるという関係を構築できれば良いと考えている。 交番の警察官は事案があれば対応しなければいけないため、交番相談員の方がおられることはとても安心でき、良い制度だと思う。 警察官の志望者が少ないという話を聞くが、新聞記事で、小学生の男子のなりたい職業の 1 位が警察官で、女子でも 5 番目となっているのを見た。 幼稚園や小学校に行かれて交通安全教育などを行っておられるようだが、このような若い世代に警察官の魅力をアピールする施策を推進していただきたいし、私も協力していきたいと考えている。		

【警察】採用に関しては、府警全体で取り組んでいるところである。

各種イベントにパトカーや白バイを展示してはどうかという御意見であったが、要望があればできる範囲でパトカーや白バイの展示を行っている。

皆さんの周りにも幼いお子さんで警察官の仕事に興味を持っている方がおられたらお知らせ願いたい。

【委員】昨日、私が経営する店のお客さんから、店の近くのお地蔵さんの賽銭箱が荒らされているという連絡を受け、木津署に通報した。

被害額が僅少であり、防犯指導で終わると思ったが、指紋採取を行っていたなど、警察官は本当に頼りになる存在ということを改めて実感した。

先ほど地域課長から交番の警察官は事件が発生すれば現場保存、初動措置を行うという説明があったが、木津署の方はまさに説明通りの動きをされていたなど実感した。

知人に警察官がいるので、警察官として長く働いてほしいと切望する次第である。

【委員】過去に警察官が自宅に来られて「何か困っていることはありませんか。」と聞かれたので、自宅周辺が抜け道になっており、スピードを出して走る車がいって困っているという話をしたところ、後日、パトカーで来ていただいたことがあり、すごく感心した記憶がある。

もう1点は、木津駅前のスケートボードの騒音の関係だが、市役所に言うべきだったのかもしれないが木津署に電話させていただいたことがあった。

すぐに現場に来ていただきたかったが、名前や状況を詳細に聞くよりも、すぐに派遣してもらうことはできなかったのだろうか。

【警察】後刻、折り返しの連絡をする必要があるのか、目撃状況の事情聴取をする必要があるのか等を判断するため、警察署の電話に通報していただいた際は原則として通報者のお名前、連絡先等を確認させていただいている。

ただ、このような電話を受けた場合、電話に対応しながらも別の警察官が現場や事案等を把握し、必要な人員等を判断することとなる。

【委員】木津駅前のスケートボードは禁止ではないのか。

最近、駅前でパトカーを良く見掛けるが何か対応をされていないのか。

【警察】木津駅前で少年らがスケートボードをしている場所は公園という扱いとなっており、対応に苦慮している。

現在、規制を強化できないかと木津川市と協議しているところである。

【委員】私の交番に対する印象だが、警察官がいないということを感じていた。

今回、交番が無人にならないよう、交番相談員という警察OBの方を配置されているということを聞き、交番が無人にならないような対策を講じておられることは理解できた。

ただ、悪いことをしていなくても警察の敷居が高いというのは私も感じているので、女性警察官が増えればより身近な存在に感じられると思うが、木津署では交番に女性警察官がおられるのか。

【警察】木津署においては相楽交番、木津南交番に女性警察官を配置しており、直

会 議
内 容

轄警ら班と言っているが、木津警察署庁舎に女性警察官等を配置し、女性でなければ対応できない事案や、女性に対応したほうが良い事案等に対応できるようにしている。

【委員】10年程前の話になるが、私の祖母が自宅に1人でいたときに、警察官が来られて「お風呂の窓が開いているので気を付けてくださいね。」と言われたという話を聞いた。

今思うとこれが先ほど説明を受けた巡回連絡という活動だったのかと思った。

巡回連絡は原則1年に1回実施するとのことだが、私は平日の昼間が不在がちなので、ここ数年は警察官が自宅に来られたということはないと思う。いろいろな業務多忙の中、実際に1年に1回の割合で実施されているのか。

逆に、警察官が訪問されれば驚く方も多いのではないか。

【警察】巡回連絡については、各署とも力を入れているところであり、各世帯に年1回実施することを目指しているところである。

実際、訪問しても日中は働いている方も多く、夜間の訪問は御迷惑をかけることになるので、なかなか全世帯で面接に至っているとは言えない状況にはある。

最近では、御承知のとおり警察官をかたった詐欺も多いので、制服の警察官が巡回連絡に伺っても、本当に警察官かという問い合わせは多数寄せられている。

【委員】巡回連絡を実施することを町内会等を通じて事前に告知しておけば、面接もできるのではないか。

【警察】事案が発生すれば、事案対応が優先となるので、お断りの連絡等ができない場合も想定され、御迷惑をかけてしまうこととなるので、事前の連絡をするということは考えていない。

【委員】先ほど、140人の署員の方で広い管内をカバーしているということをお聞きし、驚きを覚えているところである。

先ほど警察官の志望者が減少しているという話が出ていたが、私が勤務する役場でも同様の問題に直面している。

消防に関しても、志望者が減少しているという問題に直面しており、新たな志望者を確保する方策を講じておられるのか。

また、防犯カメラについては、役所が設置しているものもあるが、自治会で自主的に設置されるところもあり、少しずつだが増加している状況にある。事件事故が発生した場合、防犯カメラの画像を確認される頻度というのはどれくらいになるのか。

【警察】警察官の採用についてであるが、少子高齢化により志望者が減少しているのは事実である。

定員に対する受験者の倍率も年々減少している。

警察の仕事はきつい、警察学校でも厳しい訓練が課されるというイメージもあろうかと思うが、職業訓練学校という位置づけであり仕方がない点もあ

会 議
内 容

る。このようなやりがいのある仕事もあるということをアピールするため職場体験会の催しを行っている。

我々も志のある方が一人でも多く受験していただけるよう、色々な施策を講じていきたいと考えている。

周囲に警察官になりたいという方がおられれば、是非、木津署にお声掛けをしていただきたい。

防犯カメラの設置に関して行政機関からいろいろと御相談を受けている。一般の方からも防犯カメラの設置についての御相談は、生活安全課が窓口となっていて対応させていただくので、積極的な設置をお願いします。

【委員】私の家の近くにも交番があるが、いつもパトロールに出掛けておられて不在がちというイメージを持っている。

しかし、朝の子供の通学時間帯に通学路にパトカーをとめて子供たちの見守りを行っていただいているので感謝している。

今回、協議会委員に就任するにあたり警察等に関する情報収集をしようとしたが、回覧板等で回ってくるような情報しかないような状況であった。

今は子供たちでさえＳＮＳを使っており、警察もInstagramがあるとのことのでフォローしたが、発信されている情報が少ないような気がする。

今後は、ＳＮＳを利用した情報発信を増やすべきではないかと思う。

【警察】ＳＮＳを利用した情報発信については、京都府警としても力を入れているところである。

Instagram や Facebook については、かなりの頻度で更新させていただいている。

防犯に関する情報については、当署においてもできるだけ速やかに発信させていただいている。

【委員】日常生活を振り返る中で、警察官の姿を見掛けることがないという印象だったが、今回の話をお聞きして大変多忙な業務なのだと感じた。

私も通学時に見守り活動をしていただき安心して通学できたという記憶があるので、地域の安全安心のためには私たちのような若者も防犯ボランティアに参加していくことが重要だと感じた。

【委員】警察から見守り活動のボランティアを募集していないのか。

【警察】京都府警察では、子供たちの安全を守る「ながら見守り」活動を推進している。

交番や駐在所連絡協議会を府民協働防犯ステーションの核として位置づけ、例えば防犯の啓発活動をする際は、個別に自治会等に協力を求めている。

また、防犯活動を実施する際は「ロックモンキーズ」という学生ボランティアに協力を求めることもある。

【委員】私の住んでいる地域には交番はなく駐在所がある。

駐在所というのは警察官以外に家族の方も居住しているという位置づけでよいのか。

【警察】家族で居住している場合、一時的に家族が対応することはあり得るが、事

会 議 内 容	案対応は警察官が行う。 以前は、駐在所は奥さん、子供と一緒にいくというのが基本であったが、最近では警察官が単身で勤務する駐在所も増えている。 【委員】私の地域の駐在さんは単身できておられると聞いたので、従来と比較して変わった点があったのかと思い質問させていただいた。 高齢の方や子供まで色々な方の対応をしなければいけないので、コミュニケーション能力が必要だと感じた。昔は怖いと感じたが、今は優しい警察官が増えているという気がする。 駐在さんは地域の一員なので、地域の集会にも多く出席していただけるとより親近感も湧くのではないかと思う。 【委員】交番の警察官が乗車しているバイクがあると思うが、あのバイクはサイレンはついていないのか。 【警察】交番員の乗車するバイクにはサイレンはついておらず、緊急走行はできないので、違反車両を見付けても赤信号で交差点に進入する等して追跡することはできない。 7 事務連絡 令和7年度第2回京都府木津警察署協議会は、本年9月中旬に実施予定である。 以上
--------------------	---

第1回京都府木津警察署協議会の開催状況

